

地域社会



基本的な考え方

「三機工業グループ行動規範・行動指針」では、「社会を構成する良き企業市民として、社会からの信頼を得るべく、社会貢献に努めます」と定め、活動をしています。今後も地域の皆さまと積極的なコミュニケーションを図りながら、地域社会との共生に貢献していきます。

地域共生に向けた取り組み

災害時の施設提供の協定

当社は神奈川県大和市と「災害時における帰宅困難者一時滞在施設の提供に関する協定」を結び、地震などの災害時には協定に基づき「三機テクノセンター」を地域の防災や緊急消防援助隊の活動拠点として提供するほか、大和市内の下水道処理施設にかかわる復旧にも尽力します。

2023年度は地域の消火活動に参加する大和市消防団に対して、施設場内を提供し、火災消火を想定した基本操作の訓練ならびに技能向上に向けた取り組みに協力しました。

清掃・環境美化活動

各支社・支店やグループ会社では、事務所や現場周辺地域の清掃活動や各自治体が主催する環境美化活動に参加しています。2023年度はグループ全体でのべ40カ所の地域で活動を実施しました。各拠点の従業員とともに社長自ら清掃活動に参加し、地域の清掃活動への参画を推進しています。

安全体感エリアなどの研修施設見学の受け入れ

三機テクノセンターでは官公庁・学校・企業に対し、安全体感エリアでの体感およびテクノプラザの施設見学を受け入れています。安全体感エリアは、危険作業体験等を体感できる施設となっており、2023年度は1,204名が来場し、2019年度の施設オープンから見学数累計は5,543名となりました。

次世代育成支援

三機環境園の活用

三機テクノセンターに併設された三機環境園を地域に常時開放し、近隣保育所等から多くの子どもたちが訪れる憩いの場となっています。2024年3月には来園者が63,000名に達しました。今後も長きにわたって地域の憩いの場、次世代育成の場として活用いただく予定です。



三機テクノセンターに設置した「災害時用井戸」



地域の清掃活動をする石田社長



三機テクノセンター見学受け入れ



三機環境園に来園した子どもたち

三機アクアテックによる地域貢献活動

グループ会社の三機アクアテックでは、全国の事業所にて地域の小学校の社会科見学受け入れをはじめ、小・中・高校の社会科授業における職業体験支援、地域行政の下水道事業にかかわる勉強会支援、地域の清掃活動など、年間を通じてさまざまな社会貢献活動を実施しています。2023年度は、北海道内の小・中・高校5校から113名が訪れました。

環境教育プロジェクト「地球教室」への協賛

2023年、朝日新聞社主催の小中学生向け環境教育プロジェクト「地球教室」に特別協賛企業として参画。同プロジェクトの1日体験学習イベント「かんきょう1日学校」では全国より集まった小学生約100名に対し授業を行い、また、福岡県内・青森県内の小学校を訪問し、約120名の生徒たちに出張授業を行いました。授業では「カイテキな生活と省エネルギーについて考えよう」をテーマに空気・水・電気のカイテキについて身近な例を取り上げながら、生徒たちの地球環境保全への意識醸成を促しました。

サステナブルな未来をつくる「サス学」アカデミーに参画

2023年11月、三井グループ&日本赤十字社青少年赤十字連携プロジェクト「サス学」アカデミーに、三井グループ8社のうちの1社として参加しました。同プロジェクトは三井グループ350周年事業の一つとして実施したもので、国内外青少年赤十字メンバーの高校生65名を対象に、「気候変動」「平和教育」に関する企業の取り組み事例を元にグループワークを実施しました。当社からは南極地域観測隊経験者2名が参加し、研究者の生活や観測を支える設備面での貢献について紹介したほか、子どもたちの疑問・質問にも丁寧に答え、「サス学」を盛り上げました。

「体験出前教室」の実施

神奈川県立産業技術総合研究所が主催する神奈川県研究者・技術者等学校派遣事業の一環として、当社が小学生向けにボランティア講師を務める「なるほど！体験出前教室」を2023年度に2回開催しました。化学反応を体験する「ぶにぶにカプセル」を作ってみようをテーマに、手順の説明と実験をサポートし、体験後は「なぜそうなるのか？」についてより詳しく解説するなど、小学生の皆さんが興味の幅を広げるきっかけづくりを行いました。

その他社会貢献

スポーツ振興・活性化支援

当社は神奈川県大和市の女子サッカーチーム「大和シルフィード」のオフィシャルスポンサーです。また、特定非営利活動法人日本聴覚障がい者ラグビーフットボール連盟（デフラグビー）や公益財団法人日本ハンドボール協会のスポンサー活動も行っています。今後もスポーツ支援を通じて地域の活性化に貢



社会科見学受け入れ



地球教室



「サス学」アカデミー



体験出前教室



大和シルフィード三機工業マッチデー

献していきます。

寄付・協賛活動

大学、研究機関への寄付、日本交響楽振興財団、劇団四季「こころの劇場」などの各種文化活動への協賛、アジア太平洋地域の途上国などにおける自然保護活動の支援のほか、盲導犬育成支援のための募金活動や献血活動を継続的にを行っています。また、各支社・支店や国内外のグループ会社では、地域活動への支援や備品食品の寄付活動などを行っています。さらに、三井グループ企業出身者のボランティア活動を推進している「三井ボランティアネットワーク事業団」への支援を行い、三井グループ全体の社会貢献活動に寄与しています。

震災復興プロジェクト

東日本大震災の翌年2012年5月、被災地の早期復興に貢献することを目的に発足した全社横断的活動「震災復興プロジェクト」は、毎年さまざまな活動を通じて、復興支援や震災記憶の風化防止、風評被害の払拭、防災減災情報の共有などを行っています。また、岩手県釜石・根浜地域の津波避難路の整備など、継続的な寄付を通じて、地域に寄り添う活動を行っています。

2023年度の取り組み

- 森は海の恋人植樹祭への支援・参加
- 東日本大震災復興祈念三味線全国大会への協賛
- 福島県被災地訪問
- 関東大震災100年祈念食堂イベント(9月/3月)
- 被災地カタログギフト購入応援
- 熊本地震「その時三機は」動画作成・公開



タイ三機による小学校への太陽光発電設備の寄贈および設置、文具の寄贈と植樹



「宝来館裏山」津波避難道

VOICE

地域社会への貢献に感謝

大和市では2018年より三機テクノセンターの施設をご提供いただき、市役所職員向けの品質管理体感研修、安全体感研修に活用させていただいています。同センターの開所当時より地域社会に開放できる施設にすると構想があったそうで、当時のセンター長よりご紹介いただいたのがきっかけでした。

市役所職員には、自治体が運営する施設の管理や公共事業の設計・監理などにかかわる仕事が多くあります。建設現場における安全管理や品質管理の知識は、やはり座学だけでは身につくものではありません。同センターの研修内容は非常に実践的な内容で、実物の設備を再現したセットやVRを使ったプログラムなど、五感を使って学ぶことができます。私たちを含めた職員たちはここで学んだことは自信をもって職場に持ち帰りますし、安全や品質管理について施工業者さんと意思の疎通を図る意味でも、非常に有意義な研修であると思っています。

下水処理場などにおける三機工業さんのカーボンニュートラルへの貢献も存じていますし、こうした技術を持つ企業が地域に根付いてくださっていること自体が、地域社会への貢献になっていると思います。今後も事業を通じた技術の提供や地域の活性化を含めたサステナビリティにつながるような取り組みに期待しています。



大和市役所 街づくり施設部
副主幹
重久 敏也 様



大和市役所 総務部
主査
田中 純一 様



安全体感研修